＜第４７４７回＞
目的地：明ヶ田尾山・鉢伏山（北摂）
担当者：光崎
実施日：２０２６年１０月４日（日）
形　式：ハイキング
費　用：¥1,330.－（阪急梅田駅発着）
参加者：11名

天　気：雨
行　程：
阪急北千里駅(9:00)⇒千里中央バス停 (9:10) ⇒箕面萱野駅バス停(9:27)⇒(9:55)高山バス停(10:05)→登山口(10:12)→分岐(10:30)→(10:38)明ヶ田尾山(10:49)→分岐(10:54)→(11:30)鉢伏山(11:35)→(11:55)エキスポ90みのお記念の森展望台[昼食](12:30)→自然研究路７号線入口(12:56)→(13:20)箕面ビジターセンター（政の茶屋園地）駐車場[光崎さん転倒、救急車要請・搬送](14:05)→(15:10)阪急箕面駅[解散]

感　想：
　天気予報では雨の振り出しはお昼頃からとなっていましたが、箕面萱野駅前のバス停で既に雨は降り出していました。バスで移動中も雨が止む気配もないので、バスの中で雨支度を始めました。高山のバス停で本格的に雨支度をして出発。登山口からは植林帯に入ると雨足は少し弱まりました。30分ほど登ると明ヶ田尾山に到着。広々とした山頂でしたが、周囲は木々に囲まれていましたので、晴れていても多分展望は望めなかったと思います。鉢伏山までの稜線は多少アップダウンがあるものの整備された歩きやすい道でした。途中２箇所に誰かが作った真新しくてかわいいテーブルセットが置いてありました。鉢伏山の山頂では雨足が強くなってきたので写真を撮っただけでそそくさと先へ進みます。みのおの森の展望台の下なら雨宿りできるだろうと行ったのですが展望台の床に隙間があってそこから雨が落ちていました。しかし何とか雨が凌げたのでそこで昼食にしました。早々に昼食を切り上げて下山開始。途中、花の谷の入口にゲートを兼ねた立派な東屋がありました。イスもテーブルもありここまで来ていたらもっとゆっくり昼食を食べられたのになぁと思いました。ビジターセンターへと下る自然探究路７号線は最低限の整備はされているようでしたが、長い年月を経て結構痛んでいる所も多かったです。
　ビジターセンターの駐車場に東屋があるということだったので、担当者のＭさんが探しに行って頂いたところ駐車場の縁石でスリップして転倒されました。すぐに少しの歩行も困難と判明しましたので、救急車を呼び、Ｙが病院へ付き添いました。他の参加者はＴさんをリーダーとして箕面駅まで下山しました。箕面駅までの道中は担当のＭさんが骨折されたことでもの静かに移動し、予定の箕面大滝にも立ち寄りませんでした。Ｍさんの１日も早いご回復を祈念申し上げます。（山本が代理で報告書を作成しました。）